

受賞技術	化学的手法を用いた基礎ぐい工事の施工品質検査技術
技術開発者	清水建設株式会社 依田侑也
	
受賞にあたって	
<p>この度は、第23回国土技術開発賞 優秀賞を賜り、誠に光栄に存じます。本技術の開発に際し、ご指導ご支援をいただきました関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。</p> <p>2014年11月、基礎ぐい工事の問題が社会的にクローズアップされ、より一層の既製杭の適正な施工や、記録を適切に残すことが求められるようになりました。</p> <p>そこで、建設現場でソイルセメントの材料組成を化学的に簡易分析することで、杭先端ないし周辺部に築造されたソイルセメントの強度を、できるだけ迅速に推定する技術の開発に着手しました。スピード感を重視して開発を進め、多くの室内試験や現場での試行錯誤の結果、2018年に、材齢3日強度から28日強度を推定する従来の方法よりも推定精度が高く、かつ1時間程度で推定が終了する本技術の開発に成功しました。</p> <p>本技術は200件を超える現場に適用されており、引き続き基礎ぐい工事の品質確保と生産性向上に貢献してゆく所存です。</p>	
受賞後の動き	
<p>本技術については、実施者を限定することなく、世の中に広く普及ができるような展開を行っております。目に見えない部位ではありますが、非常に重要な基礎ぐいの施工品質を確保することで、業界全体の良質な構造物の構築に貢献したいと考えております。また、本技術の高い発展性を生かし、基礎ぐい工事のみならず、基礎工事全般の施工品質を向上させる技術や、生産性を向上させる技術開発を目指します。</p>	